

3月分相談対応報告

団体名：(特活) 関西国際交流団体協議会

●今月の照会・相談対応全体に対する所感(注:具体的に記載して下さい。)

先月、開催されたワン・ワールド・フェスティバルにてNGO相談員のブースを置いたことで、そこから情報を得て相談に来たケースがいくつか見受けられた。特に若い社会人が多く、NGO設立や運営に関する相談が目立った。不特定多数が参加するイベントへの出張相談は、ブースに立ち寄り、実際に相談に至るだけではなく、その場では相談をしなかったものの、後日、相談の連絡をするケースが多くあるため、今後も積極的にイベント等へ参加したいと考える。その他、学生が春休みに入ったこともあり、海外ボランティアについての問い合わせや就活をしている学生よりNGO・NPOでの就職についての問い合わせが多く寄せられた。

出張相談として申請しなかったが、大阪ワイズメンズクラブ(YMCA関係)より協議会の活動についての紹介をしてほしいとの依頼があり、NGO相談員を含めた中間支援組織の活動を紹介した。大阪ワイズメンズクラブでは様々な活動を実施しているが他団体との連携して活動する機会は少なく、NGO相談員を通して、他の団体の連携についての可能性や多くの学生や若手社会人が国際協力について興味をもち、NGO相談員制度を通じて、情報を得るなど、初めて知ることが多く、制度に興味を持ってもらった。今後も継続して、制度をもっと認知してもらい、活用してもらえよう積極的に外部に発信してゆきたいと考える。

●今月貴団体が対応した照会・相談のうち、3件記載下さい。

標題	連携団体先の紹介とファンドレイジングについて
相談内容	子どもたちを対象に、野球を通して国際交流を図る団体を運営をしている。もっと活動を広げるためにも連携ができそうな団体を探しているが、どこか紹介してもらえるところはないか。また、資金調達についてもアドバイスがほしい。
対応内容	海外青年協力隊で野球の普及など、スポーツ部門で隊員が多くの国に派遣されている。一度OB・OG会に連絡を取り、出前講座をする際に連携の可能性について相談をしてはどうかと薦めた。また、ネパールで子どもたちに野球を教えながら支援を実施している「ラグザリスの会」など、スポーツを通して国際協力活動を実施している団体をいくつか紹介をした。実際に野球をするだけではなく、国際協力・国際交流などの座学を交えたイベント・セミナーを他団体と連携し、参加費を徴収するような企画を実施する提案をした。また、上月財団の様なスポーツの促進に取り組む団体に助成金を出している団体があるので、いくつか助成金提供団体を紹介した。

標題	NGOとNPOの違いについて
相談内容	春休みを利用してフィリピンに海外ボランティアに行く予定である。将来は国際協力の分野に関われるような仕事につきたいと思っているが、基本的なことであるNGOとNPOの違いがよくわからないが、どう違うのか。
対応内容	NGOとNPOの違いについて活動面で説明をおこなった。国内支援を行うよりも今は現地で活動を行うことに興味を持っており、NGOでの就職や協力隊への応募を考えている旨伺い、NGOでは新卒採用が少なく、協力隊などで経験を積む以外に、一般企業で社会人経験を積むことを視野に入れ、今後、経験値を高めることをアドバイスした。今回、初めての海外ボランティアとなるので、そこでの経験を含めて、今後どのような活動をしたいかにより、就職先をNGOなのかNPOなのか分かれることを解説した。

標題	在日公的機関からの国際協力イベント企画について
相談内容	アフリカ系の在日大使館事業担当者より、国際協力イベントとしてワン・ワールド・フェスティバルの運営を実施されている本協議会に、その運営方法など企画内容について相談したい旨、問い合わせた。同国は小国であるが日本に多くの関係企業や組織がある。彼らと協働して同国の国際協力イベントを開催したい。
対応内容	本協議会が実施しているワン・ワールド・フェスティバルは日本と世界を結ぶ国際協力・国際交流のイベントとして、それもNGO・NPOを主体とした内容としている概略を説明した。相談頂いた同国の日本国内での告知活動として国際協力イベントを開催したいとの希望であれば、貴国と貿易関係のある企業や在日留学生及び教育機関との連携を取り、講演会や展示会形式でイベントを企画してはどうかと回答した。また、貴国との関係を持つNGO・NPOは少ないが、JICA(国際協力機構)との協働も1つの接点である旨、アドバイスした。